

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認 2019年7月26日

東京都作業部会確認年月日 2019年8月7日

(契約変更に伴う再確認日 2020年7月22日)

事業名 仮設電源/無停電電源装置 (UPS)

案件名 競技会場用大型無停電電源装置の購入

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること		<ul style="list-style-type: none"> 大枠合意の通り、当該事業は会場関係の「仮設等のインフラの整備」であり、都有施設、地方会場の経費については、都の負担。 パラ経費の対象（算出方法は大枠合意に基づく） <p>(2020年7月9日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> なお、延期に伴う追加経費の取り扱いは、現時点で未定である。 	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		大枠の合意において、経費分担にかかわらず、オーバーレイ、仮設等のインフラの整備を実施する役割は組織委員会が担うこととなっている。	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<p>開催都市契約 大会運営要件で求められているエネルギー要件を満たすための設備整備である。</p> <p>(2020年7月9日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回の契約変更は、延期に伴い、大型無停電電源装置の維持管理をして、機能を維持するものである。21年大会に備える必要があるため、必要なバッテリー確保等の観点から現時点で手続きを進める必要がある。 	開催都市契約大会運営要件 NRG08
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> 大会時の負荷に応じた適正な規模や数量である。 競技会場をまとめて一括に発注することで効率的な発注となっている。 <p>(2020年7月9日 契約変更に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 機器を一番理解しているメーカーであるから、バッテリーの交換という特殊な作業を効率的に実施できる。 	

	納 得 性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算内に収まる。 ・ UPS の価格が、類似のものと比較して、相応なものとなっている。 (2020 年 7 月 9 日 契約変更に伴う追記) ・ 維持管理の価格が、類似のものと比較して、相応なものとなっている。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大卒の合意で公費負担とされた、都有施設における「仮設等のインフラ整備」であり、公費負担の対象として適切であると考ええる。 ・ V3 予算内 (2020 年 7 月 9 日 契約変更に伴う追記) ・ 延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委員会の負担とする。 		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。